

Dell USB-Cモニター- P2219HC/P2419HC/P2719HC ユーザーガイド

モデル番号: P2219HC/P2419HC/P2719HC
規制モデル: P2219HCb/P2419HCb/P2719HCt





注意: 注意は、コンピューターのより良い使用を助けるための重要な情報を示します。



警告: 警告は、もし指示に従わない場合は、ハードウェアに対する損傷またはデータ損失が
起こりうることを示します。



危険: 危険は器物損壊、怪我、死亡に繋がる可能性を示します。

Copyright © 2018-2019 Dell Inc. またはその子会社。無断複写・転載を禁じます。 Dell、EMC、および、他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標です。

2019 – 10

Rev. A03

内容

| | |
|---------------------------------|-----------|
| お使いのモニターについて | 5 |
| パッケージの内容 | 5 |
| 機能 | 6 |
| 部品とコントロール | 7 |
| 仕様 | 10 |
| プラグアンドプレイ | 26 |
| LCDモニター品質とピクセルポリシー | 26 |
| モニターの設定 | 27 |
| スタンドの取り付け | 27 |
| 傾け、旋回させ、垂直に伸ばす | 28 |
| モニターの接続 | 30 |
| まとめケーブル | 32 |
| モニタースタンドの取り外し | 33 |
| 壁取り付け(オプション) | 34 |
| モニターの操作 | 35 |
| モニターの電源を入れる | 35 |
| フロントパネルコントロールの使用 | 35 |
| フロント-パネルボタン | 37 |
| オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用 | 38 |



| | |
|------------------------------|-----------|
| トラブルシューティング | 53 |
| セルフテスト | 53 |
| ビルトイン診断 | 55 |
| USB-C充電常時オン | 56 |
| 共通の問題 | 58 |
| 製品固有の問題 | 59 |
| ユニバーサルシリアルバス(USB)固有の問題 | 60 |
| 付録 | 61 |
| 安全上の注意 | 61 |
| FCC通知(米国のみ)およびその他規制情報 | 61 |
| Dellに連絡 | 61 |
| モニタのセットアップ | 62 |
| お手入れのガイドライン | 64 |



お使いのモニターについて

パッケージの内容

モニターは下記で示されるコンポーネントが同梱されています。すべてのコンポーネントが含まれていることを確認し、何か足りない場合には[Dellにご連絡](#)ください。

注意:一部の品目はオプションで、モニターには同梱されていないことがあります。ご使用の国によっては、一部の機能またはメディアが利用できないことがあります。

| | |
|---|--------------------|
|  | モニター |
|  | スタンドライザー |
|  | スタンド台 |
|  | 電源ケーブル(国によって異なります) |



| | |
|---|--|
|  | USB タイプ C ケーブル (C - C) |
|  | DisplayPortケーブル |
|  | ケーブルタイ |
|  | <ul style="list-style-type: none"> • 簡単セットアップガイド • 安全、環境、および規制に関する情報 |

機能

Dell P2219HC/P2419HC/P2719HCフラットパネルディスプレイは、アクティブマトリクス、薄膜トランジスタ (TFT)、液晶ディスプレイ (LCD)、LEDバックライトを有します。モニターの特徴は次のとおりです。

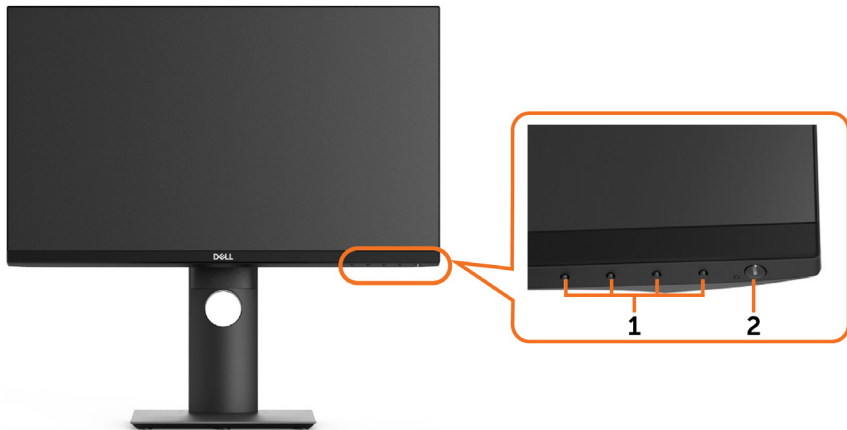
- **P2219HC:** 54.6cm (21.5インチ) 表示可能領域のディスプレイ (対角で測定)。解像度 1920 x 1080。それ以下の解像度に対してはフルスクリーン対応。
- **P2419HC:** 60.5cm (23.8インチ) 表示可能領域のディスプレイ (対角で測定)。解像度 1920 x 1080。それ以下の解像度に対してはフルスクリーン対応。
- **P2719HC:** 68.6cm (27.0インチ) 表示可能領域のディスプレイ (対角で測定)。解像度 1920 x 1080。それ以下の解像度に対してはフルスクリーン対応。
- 72%の色域。
- チルト、スイベル、高さ、回転の調整機能。
- 取り外し可能なスタンドと自由自在な取り付けが可能な VESA (ビデオエレクトロニクススタンダーズアソシエーション) 100mm 取り付け穴。
- DisplayPortとHDMIによるデジタル接続。
- 4つのUSBダウンストリームポートを装備。
- シングル USB タイプ C が、映像およびデータ信号を受信しながら、互換ノートパソコンに電源を供給。
- アセットマネージメント機能。
- ちらつきのない画面を使って、眼の快適さを最適化します。



- 長時間にわたるモニターからのブルーライトの潜在的な影響により、眼疲労またはデジタル眼精疲労を含む眼の損傷を引き起こす可能性があります。ComfortView 機能は、モニターから放射されるブルーライトの量を低減し、眼の快適さを最適化するために設計されています。
- 簡単設定と画面の最適化を可能にするオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整。
- セキュリティロックスロット。
- スタンドロック。
- エネルギーゲージには、モニターが消費しているエネルギーレベルがリアルタイムで表示されます。
- ヒ素を含まないガラスと水銀を含まないパネル(のみ)。
- スリープモード時には 0.3 W の待機電力。

部品とコントロール

前面ビュー



| ラベル | 説明 |
|-----|--|
| 1 | ファンクションボタン (詳細は モニターの操作 を参照ください) |
| 2 | 電源オン/オフボタン (LEDランプあり) |

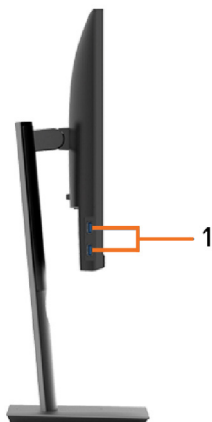


背面ビュー



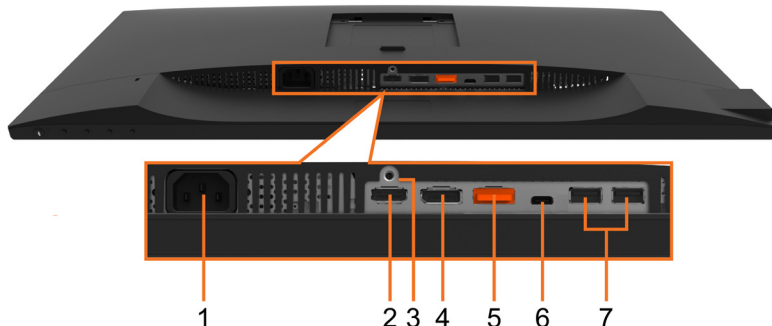
| ラベル | 説明 | 目的 |
|-----|---------------------------------------|--|
| 1 | 100 mm x 100 mmのVESA取り付け穴 (VESAカバーの下) | VESA互換壁取り付けキット(100 mm x 100 mm)を使用する壁取り付けモニター。 |
| 2 | 規制ラベル | 規制承認をリストします。 |
| 3 | スタンドリリースボタン | スタンドをモニターから外します |
| 4 | セキュリティロックスロット | モニターを固定するために、セキュリティロックを使用します (別売)。 |
| 5 | バーコード、シリアル番号、サービススタグラベル | 技術サポートを受けるためにDellに連絡する際に、このラベルを参照します。 |
| 6 | ケーブル管理スロット | スロットを通して配置することで、ケーブルをまとめるために使用します。 |

側面ビュー



| ラベル | 説明 | 目的 |
|-----|-------------------|---|
| 1 | USBダウンストリームポート(2) | お使いのUSBデバイスを接続します。 注意: このコネクタは、USB Type-Cケーブルをコンピューターに接続し、モニターのUSB Type-Cコネクタを接続した後でのみ使用できます。 |

底面ビュー



| ラベル | 説明 | 目的 |
|-----|-------------------|---|
| 1 | 電源コードコネクタ | 電源ケーブルを接続してください。 |
| 2 | HDMI ポート | HDMI ケーブル (オプション) を使って、ご利用のコンピュータを接続します。 |
| 3 | スタンドロック | M3 x 6 mm ネジを使ってスタンドをモニターにロックする (ネジは含まれていません) |
| 4 | DPコネクタ (イン) | コンピューターの DP ケーブルを接続してください。 |
| 5 | DPコネクタ (アウト) | MST (マルチストリームトランスポート)対応モニター用のDP出力。DP 1.1モニターは、MSTチェーンの最後のモニターとしてのみ接続できます。MSTを有効にするには、「 DP MST機能用モニターを接続する 」セクションの取扱説明を参照してください。 注意: ディスプレイポート出力コネクタを使用する場合には、ゴム製のプラグを取り外してください。 |
| 6 | USB タイプ C コネクタ | タイプCコネクタを使用して、ホストデバイスに接続するために使用できます。USB 3.1 (Type-C) の最大データ転送速度は、1920 x 1080 @ 60Hzのディスプレイテクノロジー Display Port 1.2の最大解像度をサポートできます。PD 20V/3.25A、15V/3A、9V/3A、5V/3A。 注意: USB タイプ C は、Windows 10 以前のバージョンの Windows ではサポートされません。 |
| 7 | USBダウンストリームポート(2) | お使いのUSBデバイスを接続します。 注意: このコネクタは、USB Type-Cケーブルをコンピューターに接続し、モニターのUSB Type-Cコネクタを接続した後でのみ使用できます。 |



仕様

| モデル | P2219HC | P2419HC |
|-------------------------|---|---|
| スクリーンタイプ | アクティブマトリクス - TFT LCD | |
| パネルタイプ | インプレーンスイッチング技術 | |
| アスペクト比 | 16:9 | |
| 表示可能画像 | | |
| 対角 | 546.10 mm (21.5 インチ) | 604.52 mm (23.8 インチ) |
| アクティブ領域 | | |
| 水平 | 476.06 mm (18.74 インチ) | 527.04 mm (20.75 インチ) |
| 垂直 | 267.79 mm (10.54 インチ) | 296.46 mm (11.67 インチ) |
| 領域 | 127,484.10 mm ² (197.60 インチ ²) | 156,246.27 mm ² (242.18 インチ ²) |
| ピクセルピッチ | 0.248 mm x 0.248 mm | 0.275 mm x 0.275 mm |
| ピクセルパーインチ (PPI) | 102 | 92 |
| 視野角 | | |
| 水平 | 178°標準値 | |
| 垂直 | 178°標準値 | |
| 輝度出力 | 250 cd/m ² (標準値) | |
| コントラスト比 | 1000:1 (標準値) | |
| 表面コート | 3H硬度のアンチグレア | |
| バックライト | LEDエッジライトシステム | |
| 応答時間(グレーからグレー) | 8 ms (標準) 5 ms (高速モード) | |
| 色深度 | 1670万色 | |
| 色域 | 72% (CIE1931) 注意: 色域 (標準値) は CIE1976 (82%) と CIE19z31 (72%) テスト標準に基づく。 | |
| 接続性 | <ul style="list-style-type: none">• 1 HDMI ポート• 1 DP (入力) ポート• 1 DP (出力) ポート• 1 USB Type-C ポート• 2 USB 2.0 ダウンストリームポート (リア)• 2 USB 3.0 ダウンストリームポート (側面) | |
| 境界幅 (モニターの端からアクティブ領域まで) | 5.62 mm (上 / 左 / 右) 19.99 mm (下) | 5.38 mm (上 / 左 / 右) 20.31 mm (下) |



| | |
|------------------------------------|--|
| 調整機能 | |
| 高さ調節可能なスタンド チルト スイベル ピボット | 130 mm -5° / 21° -45° / 45° -90° / 90° |
| Dell Display Manager (DDM) の互換性 | 簡単アレンジおよびその他の主要な機能 |
| セキュリティ | セキュリティロックスロット (ケーブルロックは別売り) |
| モデル | P2719HC |
| スクリーンタイプ | アクティブマトリクス - TFT LCD |
| パネルタイプ | インプレーンスイッチング技術 |
| アスペクト比 | 16:9 |
| 表示可能画像 | |
| 対角 | 686 mm (27 インチ) |
| アクティブ領域 | |
| 水平 | 597.88 mm (23.54 インチ) |
| 垂直 | 336.31 mm (13.24 インチ) |
| 領域 | 201,073.02 mm ² (311.66 インチ ²) |
| ピクセルピッチ | 0.3114 mm x 0.3114 mm |
| ピクセルパーインチ (PPI) | 81.59 |
| 視野角 | |
| 水平 | 178°標準値 |
| 垂直 | 178°標準値 |
| 輝度出力 | 300 cd/m ² (標準値) |
| コントラスト比 | 1000:1 (標準値) |
| 表面コート | 3H硬度のアンチグレア |
| バックライト | LEDエッジライトシステム |
| 応答時間(グレーからグレー) | 14 ms (標準値) 8 ms (標準) 5 ms (高速モード) |
| 色深度 | 1670万色 |
| 色域 | 72% (CIE1931) 注意: 色域 (標準値) は CIE1976 (82%) と CIE19z31 (72%) テスト標準に基づく。 |



| | |
|------------------------------------|--|
| 接続性 | <ul style="list-style-type: none"> • 1 HDMI ポート • 1 DP (入力) ポート • 1 DP (出力) ポート • 1 USB Type-C ポート • 2 USB 2.0 ダウンストリームポート (リア) • 2 USB 3.0 ダウンストリームポート (側面) |
| 境界幅 (モニターの端からアクティブ領域まで) | 6.0 mm (上 / 左 / 右) 20.7 mm (下) |
| 調整機能 | |
| 高さ調節可能なスタンド チルト スイベル ピボット | 130 mm -5° / 21° -45° / 45° -90° / 90° |
| Dell Display Manager (DDM) の互換性 | 簡単アレンジおよびその他の主要な機能 |
| セキュリティ | セキュリティロックスロット (ケーブルロックは別売り) |

解像度の仕様

| | |
|---------------------|--|
| 水平スキャン範囲 | 30 kHzから 83 kHz (自動) |
| 垂直スキャン範囲 | 56 Hzから 76 Hz (自動) |
| 事前設定の最高解像度 | 1920 x 1080、60Hz |
| ビデオ表示機能 (DPとHDMI再生) | 480i, 480p, 576i, 576p, 720p, 1080i, 1080p |



プリセットディスプレイモード

| ディスプレイモード | 水平周波数 (kHz) | 垂直周波数 (Hz) | ピクセルクロック (MHz) | 同期極性 (水平/垂直) |
|-------------------|-------------|------------|----------------|--------------|
| VESA, 640 x 480 | 31.5 | 60.0 | 25.2 | -/- |
| VESA, 640 x 480 | 37.5 | 75.0 | 31.5 | -/- |
| IBM, 720 x 400 | 31.5 | 70.0 | 28.3 | -/+ |
| VESA, 800 x 600 | 37.9 | 60.0 | 40.0 | +/+ |
| VESA, 800 x 600 | 46.9 | 75.0 | 49.5 | +/+ |
| VESA, 1024 x 768 | 48.4 | 60.0 | 65.0 | -/- |
| VESA, 1024 x 768 | 60.0 | 75.0 | 78.8 | +/+ |
| VESA, 1152 x 864 | 67.5 | 75.0 | 108.0 | +/+ |
| VESA, 1280 x 1024 | 64.0 | 60.0 | 108.0 | +/+ |
| VESA, 1280 x 1024 | 80.0 | 75.0 | 135.0 | +/+ |
| VESA, 1600 x 900 | 60.0 | 60.0 | 108.0 | +/+ |
| VESA, 1920 x 1080 | 67.5 | 60.0 | 148.5 | +/+ |

MSTマルチストリーム転送 (MST) モード

| MSTソース監視 | 対応している外部モニター最大数 |
|-------------------|--------------------------------|
| | 1920 x 1080/60 Hz |
| 1920 x 1080/60 Hz | 1 (USB Type-Cを使用) 3 (DPを使用) |

注意: サポートされる最大外部モニター解像度は 1920x1080 60Hz のみです。



電氣的仕様

| | |
|-------------|--|
| モデル | P2219HC/P2419HC |
| ビデオ入力信号 | <ul style="list-style-type: none"> • HDMI 1.4、差動ラインごとに600 mV、差動ペアごとに100Ω入力インピーダンス • DisplayPort 1.2、差動ラインごとに600 mV、差動ペアごとに100Ω入力インピーダンス • USB Type-C、差動ラインごとに600 mV、差動ペアごとに90Ω入力インピーダンス |
| 入力電圧/周波数/電流 | 100 VAC~240 VAC / 50 Hzまたは60 Hz ± 3 Hz / 1.5 A (標準値) |
| 突入電流 | <ul style="list-style-type: none"> • 120 V: 40 A (最大) 0°Cで (コールドスタート) • 240 V: 80 A (最大) 0°Cで (コールドスタート) |

| | |
|-------------|--|
| モデル | P2719HC |
| ビデオ入力信号 | <ul style="list-style-type: none"> • HDMI 1.4、差動ラインごとに600 mV、差動ペアごとに100Ω入力インピーダンス • DisplayPort 1.2、差動ラインごとに600 mV、差動ペアごとに100Ω入力インピーダンス • USB Type-C、差動ラインごとに600 mV、差動ペアごとに90Ω入力インピーダンス |
| 入力電圧/周波数/電流 | 100 VAC~240 VAC / 50 Hzまたは60 Hz ± 3 Hz / 1.6 A (標準値) |
| 突入電流 | <ul style="list-style-type: none"> • 120 V: 30 A (最大) 0°Cで (コールドスタート) • 220 V: 60 A (最大) 0°Cで (コールドスタート) |

物理特性

| モデル | P2219HC | P2419HC |
|-------------|--|-----------------------|
| シグナルケーブルタイプ | <ul style="list-style-type: none"> • デジタル: DisplayPort、20ピン • デジタル: HDMI、19ピン • デジタル: USB Type-C、24ピン | |
| 寸法 (スタンドあり) | | |
| 高さ (拡張) | 472.04 mm (18.58 インチ) | 486.11 mm (19.14 インチ) |
| 高さ (圧縮) | 353.42 mm (13.91 インチ) | 356.11 mm (14.02 インチ) |
| 幅 | 487.3 mm (19.19 インチ) | 537.8 mm (21.17 インチ) |
| 奥行き | 166.0 mm (6.54 インチ) | 166.0 mm (6.54 インチ) |
| 寸法 (スタンドなし) | | |
| 高さ | 293.4 mm (11.55 インチ) | 322.15 mm (12.68 インチ) |
| 幅 | 487.3 mm (19.19 インチ) | 537.8 mm (21.17 インチ) |
| 奥行き | 41.3 mm (1.63 インチ) | 42.8 mm (1.69 インチ) |



| | | |
|-------------------------------------|--|---|
| スタンド寸法 | | |
| 高さ(拡張) | 400.80 mm (15.78 インチ) | 400.80 mm (15.78 インチ) |
| 高さ(圧縮) | 353.42 mm (13.91 インチ) | 353.42 mm (13.91 インチ) |
| 幅 | 206.0 mm (8.11 インチ) | 206.0 mm (8.11 インチ) |
| 奥行き | 166.0 mm (6.54 インチ) | 166.0 mm (6.54 インチ) |
| ベース | 206.0 mm x 166.0 mm (8.11 インチ x 6.54 インチ) | 206.0 mm x 166.0 mm (8.11 インチ x 6.54 インチ) |
| 重量 | | |
| パッケージ含む | 6.43 kg (14.18 ポンド) | 7.26 kg (16.01 ポンド) |
| 組み立てスタンドとケーブル含む | 4.99 kg (11.00 ポンド) | 5.45 kg (12.02 ポンド) |
| スタンド、ケーブルなし (壁取り付けまたは VESAマウント用) | 3.05 kg (6.72 ポンド) | 3.52 kg (7.76 ポンド) |
| 組み立てスタンドの | 1.64 kg (3.62 ポンド) | 1.65 kg (3.63 ポンド) |
| フロントフレーム (ツヤあり) | 2-4 (フロントチンのみ) | 2-4 (フロントチンのみ) |
| モデル | P2719HC | |
| シグナルケーブルタイプ | <ul style="list-style-type: none"> • デジタル: DisplayPort、20ピン • デジタル: HDMI、19ピン • デジタル: USB Type-C、24ピン | |
| 寸法(スタンドあり) | | |
| 高さ(拡張) | 524.3 mm (20.64 インチ) | |
| 高さ(圧縮) | 394.3 mm (15.52 インチ) | |
| 幅 | 609.9 mm (24.01 インチ) | |
| 奥行き | 185.0 mm (7.28 インチ) | |
| 寸法(スタンドなし) | | |
| 高さ | 363.0 mm (14.29 インチ) | |
| 幅 | 609.9 mm (24.01 インチ) | |
| 奥行き | 42.8 mm (1.69 インチ) | |
| スタンド寸法 | | |
| 高さ(拡張) | 418.4 mm (16.47 インチ) | |
| 高さ(圧縮) | 371.0 mm (14.61 インチ) | |
| 幅 | 245.0 mm (9.65 インチ) | |
| 奥行き | 185.0 mm (7.28 インチ) | |
| ベース | 245.0 mm x 185.0 mm (9.65 インチ x 7.28 インチ) | |



| | |
|------------------------------------|---------------------|
| 重量 | |
| パッケージ含む | 9.36 kg (20.64 ポンド) |
| 組み立てスタンドとケーブル含む | 6.94 kg (15.30 ポンド) |
| スタンド、ケーブルなし (壁取り付けまたはVESAマウント用) | 4.67 kg (10.30 ポンド) |
| 組み立てスタンドの | 1.93 kg (4.25 ポンド) |
| フロントフレーム (ツヤあり) | 2-4 (フロントチンのみ) |

環境特性

| モデル | P2219HC | P2419HC |
|-----------|---|--|
| 温度 | | |
| 動作 | 0°C to 40°C (32°F to 104°F) | |
| 非動作 | <ul style="list-style-type: none"> • ストレージ: -20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F) • 輸送: -20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F) | |
| 湿度 | | |
| 動作 | 20%から80% (結露なし) | |
| 非動作 | <ul style="list-style-type: none"> • ストレージ: 10%から90% (結露しない) • 輸送: 10%から90% (結露しない) | |
| 高度 | | |
| 動作 | 最高5,000m (16,404フィート) | |
| 非動作 | 最高12,192m (4万フィート) | |
| 熱出力 | <ul style="list-style-type: none"> • 403 BTU/時(最大) • 58 BTU/時(標準値) | <ul style="list-style-type: none"> • 407 BTU/時(最大) • 62 BTU/時(標準値) |

| モデル | P2719HC |
|-----------|---|
| 温度 | |
| 動作 | 0°C to 40°C (32°F to 104°F) |
| 非動作 | <ul style="list-style-type: none"> • ストレージ: -20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F) • 輸送: -20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F) |
| 湿度 | |
| 動作 | 20%から80% (結露なし) |
| 非動作 | <ul style="list-style-type: none"> • ストレージ: 10%から90% (結露しない) • 輸送: 10%から90% (結露しない) |
| 高度 | |
| 動作 | 最高5,000m (16,404フィート) |



| | |
|-----|--|
| 非動作 | 最高12,192m (4万フィート) |
| 熱出力 | <ul style="list-style-type: none"> • 402.97 BTU/時(最大) • 52.96 BTU/時(標準値) |

準拠規格

| | |
|------------------------------|--|
| ENERGY STAR 認定モニター | 対応 (P2419HC/P2719HCのみ) |
| EPEAT | 該当する場合はEPEATに登録されています。EPEAT への登録は国により異なります。国別登録状況については、 www.epeat.net をご覧ください。(P2419HC/P2719HCのみ) |
| TCO認定ディスプレイ | 対応 |
| RoHS準拠 | 対応 |
| BFR/PVC フリーのモニター (外部ケーブルを除く) | 対応 |

電源管理モード

お使いのコンピューターにVESAのDPM準拠ディスプレイカードまたはソフトウェアがインストールされている場合、モニターが使用中でないときには、自動的に消費電力を低減します。これは電源セーブモードです*。コンピューターがキーボード、マウス、その他の入力デバイスからの入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は消費電力と省電力モードの信号を示しています。

P2219HC

| VESAモード | 水平同期 | 垂直同期 | ビデオ | 電源ランプ | 消費電力 |
|------------|-------|-------|-------|------------|---------------------------|
| 通常動作 | アクティブ | アクティブ | アクティブ | 白 | 118 W (最大)** 17 W (通常) |
| アクティブオフモード | 無効 | 無効 | オフ | 白(ゆっくりと点滅) | 0.3 W未満*** |
| スイッチオフ | - | - | - | オフ | 0.3 W未満 |

| | |
|-----------------|-----------|
| 消費電力 P_{on} | 15.57 W |
| 総エネルギー消費量 (TEC) | 50.59 kWh |

注意:

P_{on} : ENERGY STAR試験方法に参照して計測された「オンモード」の消費電力。

TEC: ENERGY STAR試験方法に参照して計測されたkWh単位の総エネルギー消費量。



P2419HC

| VESAモード | 水平同期 | 垂直同期 | ビデオ | 電源ランプ | 消費電力 |
|------------|-------|-------|-------|-------------|----------------------------|
| 通常動作 | アクティブ | アクティブ | アクティブ | 白 | 119 W (最大) ** 18 W (通常) |
| アクティブオフモード | 無効 | 無効 | オフ | 白 (ゆっくりと点滅) | 0.3 W未滿*** |
| スイッチオフ | - | - | - | オフ | 0.3 W未滿 |

| | |
|-----------------|----------|
| 消費電力 p_{on} | 13.9 W |
| 総エネルギー消費量 (TEC) | 45.3 kWh |

P2719HC

| VESAモード | 水平同期 | 垂直同期 | ビデオ | 電源ランプ | 消費電力 |
|------------|-------|-------|-------|-------------|---------------------------------|
| 通常動作 | アクティブ | アクティブ | アクティブ | 白 | 118.1 W (最大) ** 15.52 W (通常) |
| アクティブオフモード | 無効 | 無効 | オフ | 白 (ゆっくりと点滅) | 0.3 W未滿*** |
| スイッチオフ | - | - | - | オフ | 0.3 W未滿 |

| | |
|-----------------|----------|
| 消費電力 p_{on} | 15.5 W |
| 総エネルギー消費量 (TEC) | 49.7 kWh |

 **注意:** 本モニターP2419HC/P2719HCはエネルギースターに準拠しています。



本製品は工場出荷時の設定でENERGY STARに適合しており、OSDメニューにある「工場出荷時の値にリセット」機能を使って復元することができます。工場出荷時の設定を変更したり、他の機能を有効にすると、消費電力がENERGY STARで指定されている限界値を超えた値に増大する可能性があります。

 **注意:**

P_{on} : Energy Star バージョン 8.0 において定義される通りのモードの電力消費。

TEC: Energy Star バージョン 8.0 において定義される通りの合計エネルギー消費量 (kWh)。



OSDは通常動作モードでのみ機能します。アクティブ-オフモードのときに任意のボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。



*OFFモードのゼロ消費電力は、モニターから電源ケーブルを抜いた場合のみ達成できます。

**最大輝度で最大消費電力。

***テストデータはUSB-Cケーブルが未接続の状態です。

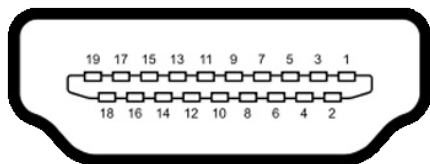
本書は情報提供のみを目的としており、実験室での性能を記載しております。お買い求めになった製品はご注文されたソフトウェア、コンポーネント、周辺機器によっては異なる性能を示すことがあります。かかる情報を更新する義務はその製品にありません。そのため、電気の許容範囲やその他について意志決定するとき、お客様はこの情報に頼るべきではありません。精度または完全性に関しては、明示的にも黙示的にも何の保証もありません。

OSDにアクセスするためにコンピューターとモニターをアクティブにします。



ピン割当

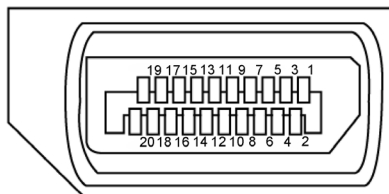
HDMIコネクタ



| ピン番号 | 接続された信号ケーブルの19ピン側 |
|------|---------------------------|
| 1 | TMDS DATA 2+ |
| 2 | TMDS DATA 2 SHIELD |
| 3 | TMDS DATA 2- |
| 4 | TMDS DATA 1+ |
| 5 | TMDS DATA 1 SHIELD |
| 6 | TMDS DATA 1- |
| 7 | TMDS DATA 0+ |
| 8 | TMDS DATA 0 SHIELD |
| 9 | TMDS DATA 0- |
| 10 | TMDS CLOCK+ |
| 11 | TMDS CLOCK SHIELD |
| 12 | TMDS CLOCK- |
| 13 | CEC |
| 14 | Reserved (N.C. on device) |
| 15 | DDC CLOCK (SCL) |
| 16 | DDC DATA (SDA) |
| 17 | DDC/CEC Ground |
| 18 | +5 V POWER |
| 19 | HOT PLUG DETECT |



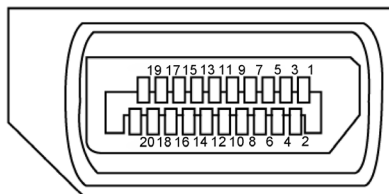
DPコネクタ (イン)



| ピン番号 | 接続された信号ケーブルの20ピン側 |
|------|-------------------|
| 1 | ML3 (n) |
| 2 | GND |
| 3 | ML3 (p) |
| 4 | ML2 (n) |
| 5 | GND |
| 6 | ML2 (p) |
| 7 | ML1 (n) |
| 8 | GND |
| 9 | ML1 (p) |
| 10 | ML0 (n) |
| 11 | GND |
| 12 | ML0 (p) |
| 13 | GND |
| 14 | GND |
| 15 | AUX (p) |
| 16 | GND |
| 17 | AUX (n) |
| 18 | Hot Plug Detect |
| 19 | Re-PWR |
| 20 | +3.3 V DP_PWR |



DPコネクタ (アウト)

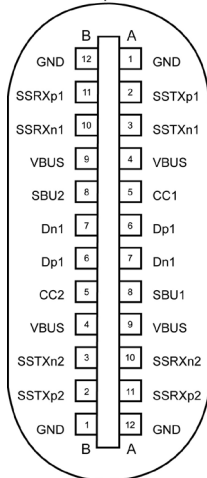


| ピン番号 | 接続された信号ケーブルの20ピン側 |
|------|-------------------|
| 1 | ML0(p) |
| 2 | GND |
| 3 | ML0(n) |
| 4 | ML1(p) |
| 5 | GND |
| 6 | ML1(n) |
| 7 | ML2(p) |
| 8 | GND |
| 9 | ML2(n) |
| 10 | ML3(p) |
| 11 | GND |
| 12 | ML3(n) |
| 13 | CONFIG1 |
| 14 | CONFIG2 |
| 15 | AUX CH(p) |
| 16 | GND |
| 17 | AUX CH(n) |
| 18 | Hot Plug Detect |
| 19 | Return |
| 20 | DP_PWR |



USB Type-C コネクタ

USB Type-C
receptacle



typically connected to a charger
through a Type-C cable


| ピン番号 | 信号名 | ピン番号 | 信号名 |
|------------|--------|------------|--------|
| A1 | GND | B12 | GND |
| A2 | SSTXp1 | B11 | SSRXp1 |
| A3 | SSTXn1 | B10 | SSRXn1 |
| A4 | VBUS | B9 | VBUS |
| A5 | CC1 | B8 | SBU2 |
| A6 | Dp1 | B7 | Dn1 |
| A7 | Dn1 | B6 | Dp1 |
| A8 | SBU1 | B5 | CC2 |
| A9 | VBUS | B4 | VBUS |
| A10 | SSRXn2 | B3 | SSTXn2 |
| A11 | SSRXp2 | B2 | SSTXp2 |
| A12 | GND | B1 | GND |




ユニバーサル・シリアルバス (USB) インターフェース

このセクションでは、モニターで利用できるUSBポートについての情報を提供します。
お使いのコンピューターには次のUSBポートがあります。

- 2ダウンストリーム - 左側USB 3.0
- 2ダウンストリーム - 下側USB 2.0

 **注意:** モニターのUSBポートは、モニターの電源がオンまたは省電力モードのときだけ動作します。モニターの電源を切り、その後オンにした場合、接続された周辺機器は、通常の動作を再開するまでに数秒かかることがあります。

 **注意:** このモニターはSuper-Speed USB 3.0とHigh-Speed USB 2.0に互換性があります。

USB 3.0

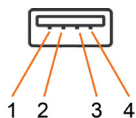
| 転送速度 | データレート | 消費電力 |
|----------|---------|----------------|
| スーパースピード | 5Gbps | 4.5W (最大、各ポート) |
| ハイスピード | 480Mbps | 4.5W (最大、各ポート) |
| フルスピード | 12Mbps | 4.5W (最大、各ポート) |

USB 2.0

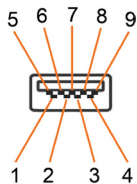
| 転送速度 | データレート | 消費電力 |
|--------|---------|----------------|
| ハイスピード | 480Mbps | 2.5W (最大、各ポート) |
| フルスピード | 12Mbps | 2.5W (最大、各ポート) |
| 低速 | 1.5Mbps | 2.5W (最大、各ポート) |



USB 2.0 port



USB 3.0 port



| ピン番号 | 信号名 |
|------|-----|
| 1 | VCC |
| 2 | DMD |
| 3 | DPD |
| 4 | GND |

| ピン番号 | 信号名 |
|-------|------------|
| 1 | VBUS |
| 2 | D- |
| 3 | D+ |
| 4 | GND |
| 5 | StdA_SSRX- |
| 6 | StdA_SSRX+ |
| 7 | GND_DRAIN |
| 8 | StdA_SSTX- |
| 9 | StdA_SSTX+ |
| Shell | Shield |



プラグアンドプレイ

任意のプラグアンドプレイ互換コンピューターにモニターをインストールすることができます。モニターは自動的にディスプレイデータチャンネル (DDC) プロトコルを使用したコンピューターに、拡張ディスプレイ識別子データ (EDID) を提供し、コンピューターは自身を構成し、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターのインストールは自動です。希望があれば、別の設定を選択できます。モニターの設定で、モニター設定変更についての詳細情報が必要な場合には、[モニターの操作](#)を参照ください。

LCDモニター品質とピクセルポリシー

LCDモニター製造プロセスでは、1つ以上のピクセルが不変状態で固定されてしまうことは珍しくありません。これらは確認することは難しく、ディスプレイの品質や使いやすさには影響しません。Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、www.dell.com/support/monitorsを参照ください。



モニターの設定

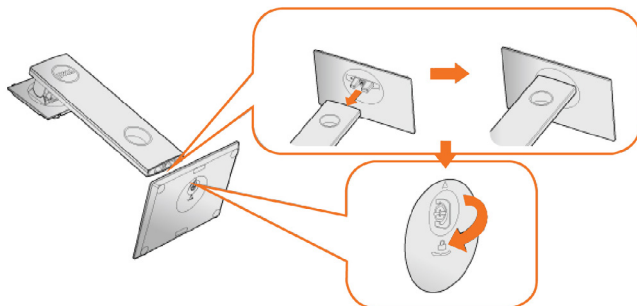
スタンドの取り付け

注意: 出荷時にスタンドは工場に取り付けられていません。

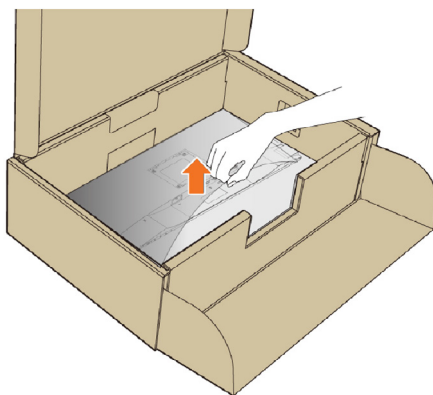
注意: 次の手順は、モニターに付属のスタンドを取り付ける場合にのみ適用されます。他社から購入したスタンドを取り付ける場合は、スタンドに付属のセットアップ手順に従ってください。

モニタースタンドの取り付け:

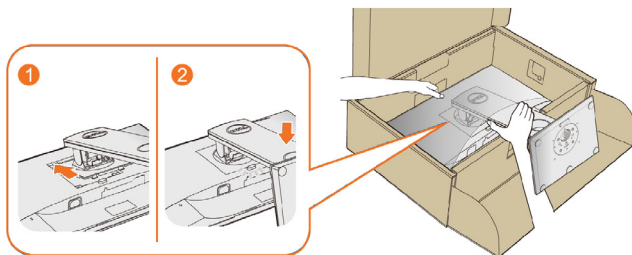
- 1 カートンのフラップの指示に従って、固定している上部クッションからスタンドを取り外します。
- 2 スタンドベースブロックをスタンドスロットに完全に挿入します。
- 3 ネジハンドルを持ち上げ、ネジを時計回りに回します。
- 4 ネジを完全に締めた後、ネジハンドルを凹部内で平に折りたたみます。



- 5 図のようにカバーを持ち上げて、スタンドアセンブリ用のVESA部分を露出させます。



- 6 スタンドアセンブリをモニターに取り付けます。
- a. スタンド上部の2つのタブをモニター背面の溝に合わせます。
 - b. カチッと音がするまでスタンドを押し下げます。



7 モニターを直立に置きます。

注意: モニターが滑ったり、落下したりしないように注意して持ち上げてください。

傾け、旋回させ、垂直に伸ばす

注意: これは、スタンド付きモニターに適用されます。他のスタンドをご購入された場合、セットアップ指示についてはそれぞれのスタンドセットアップガイドを参照してください。

傾斜、スイベル


内蔵の支柱を使用すると、モニターを最も快適な視野角に傾けることができます。



注意: 工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。



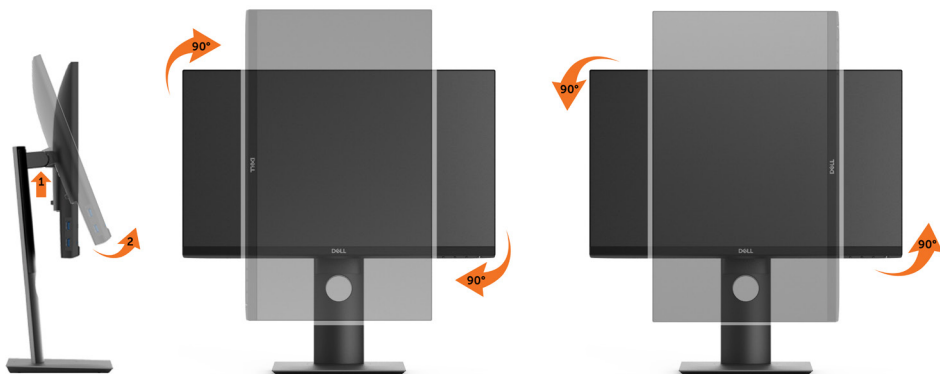
垂直拡張

 **注意:** スタンドは、垂直に最大 130 mm 伸ばせます。下の図で、伸ばし方を示します。




モニターのリターン

モニターを回転させる前に、モニターが垂直に拡張している (**垂直拡張**)か、またはモニターの底部エッジの傾きを避けるために傾けてある (**傾き**)かいずれかになっています。



 **注意:** Dellコンピュータで「ディスプレイ回転」機能(横対縦表示)を使用するには、このモニターに含まれていない最新のグラフィックスドライバが必要です。最新のグラフィックスドライバをダウンロードして更新するには、www.dell.com/supportに移動し、ビデオドライバのダウンロードセクションを参照してください。

 **注意:** 縦表示モードに入っているとき、グラフィックを大量に使用するアプリケーション(3Dゲームなど)でパフォーマンスが落ちることがあります。



システムの「ディスプレイ回転設定」の調整

モニタを回転させた後、以下の手順でシステムの「ディスプレイの回転設定」を調整する必要があります。

注意: Dellコンピュータ以外でモニターを使用している場合、グラフィックス・ドライバのウェブサイトまたはお使いのコンピュータの製造元ウェブサイトに進み、オペレーティング・システムの回転についての情報を確認します。

ディスプレイの回転設定を調整するには:

- 1 デスクトップを右クリックして、プロパティをクリックします。
- 2 設定タブを選択し、アドバンスドをクリックします。
- 3 ATIグラフィックスカードを使っている場合は、回転タブを選択して、お気に入りの回転を設定します。

nVidiaグラフィックスカードを使っている場合は、nVidiaタブをクリックして、左カラムでNVRotateを選択し、次にお気に入りの回転を選択します。

Intel®グラフィックスカードを使っている場合は、Intelグラフィックス・タブを選択して、グラフィックス・プロパティをクリックし、回転タブを選択し、次にお気に入りの回転を設定します。

注意: 回転オプションがない場合、または正常に作動しない場合は、www.dell.com/supportで、グラフィックス・カード用の最新ドライバをダウンロードしてください。

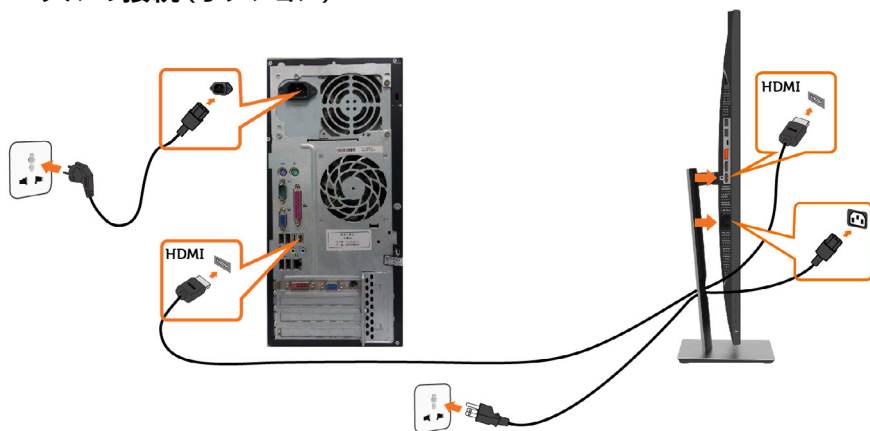
モニターの接続

危険: このセクションの手順を始める前に、**安全上の注意**に従ってください。

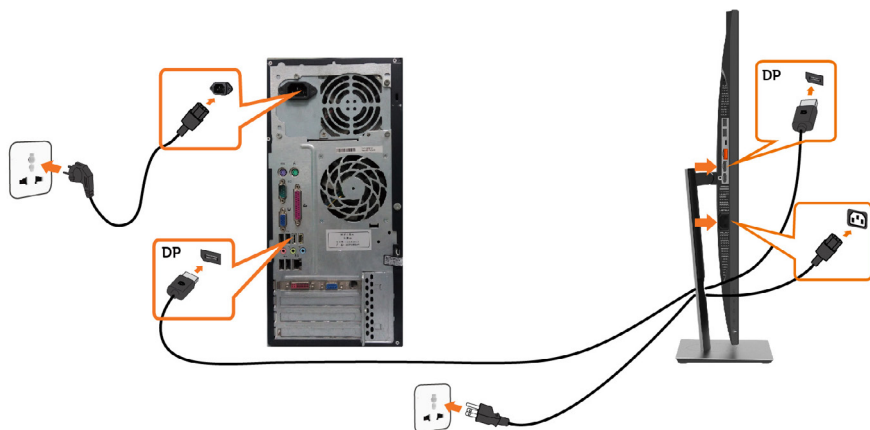
モニターをコンピューターに接続するには:

- 1 コンピューターの電源を切ってください。
- 2 モニターとコンピューターをHDMI/DP/USB Type-Cケーブルで接続します。
- 3 コンピューターの電源を入れてください。
- 4 Monitor OSD Menuで正しい入力ソースを選択しコンピューターの電源を入れてください。

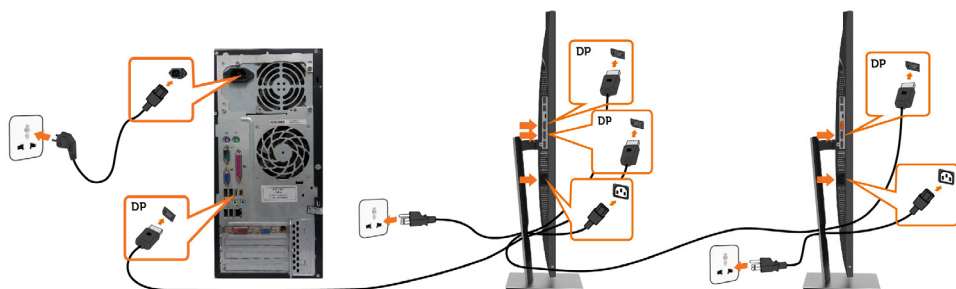
HDMIケーブルの接続(オプション)






DPケーブルの接続



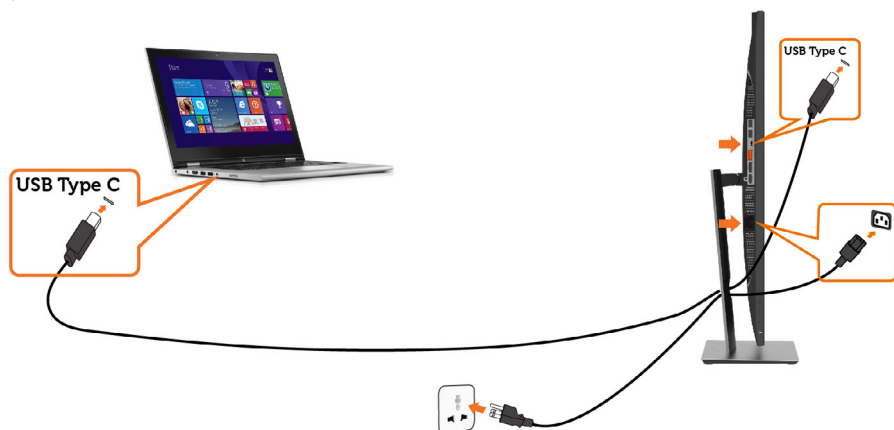
DP MST (マルチストリームトランスポート) 機能用のモニタを接続します



-  **注意:** はDP MST機能をサポートします。この機能を使用するには、PCグラフィックスカードがMSTオプションでDP1.2に認証されている必要があります。
-  **注意:** ディスプレイポート出力コネクタを使用する場合には、ゴム製のプラグを取り外してください。
-  **注意:** DP入力とDP出力がそれぞれPCとセカンドモニターに初めて接続されたときに、MSTは自動的に有効になります。



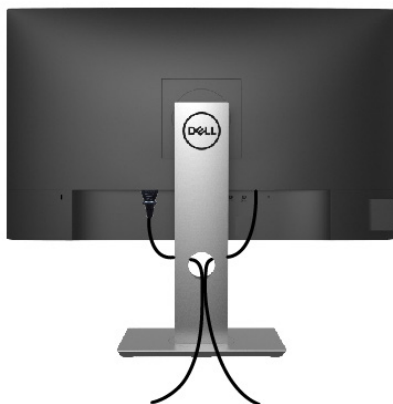
USB Type-Cケーブルの接続



注意:

- 1 DP 1.2およびDP 1.1のUSB Type-C代替モードには対応していません。
- 2 最大 65W(20V/3.25A) の USB PD (電源供給) プロファイルをサポートします。
- 3 お使いのコンピュータの動作に 65W(20V/3.25A) 以上が必要となり、バッテリーが消耗している場合、P2219HC/P2419HC/P2719HC USB Type-C PDでは電源を入れたり充電したりすることができない場合があります。

まとめケーブル



モニターとコンピュータに必要なケーブルをすべて接続したら(ケーブル接続については、[モニターの接続](#)を参照)、上記に示すようにすべてのケーブルを整理します。



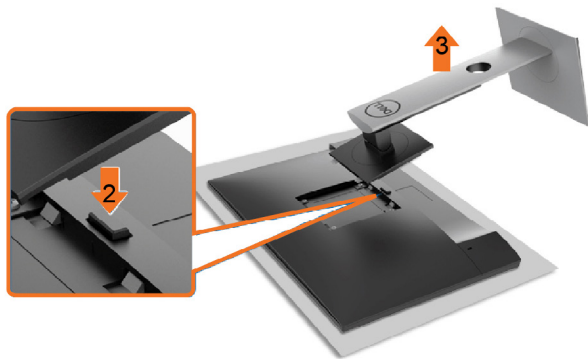
モニタースタンドの取り外し

△ **警告:** 台を取り外している間にLCD画面に傷が付かないように、モニターは必ずきれいな面に置くようにしてください。

■ **注意:** 付属スタンドを取り付けるには、以下の手順を実行します。他のスタンドを購入された場合は、スタンドに付属された説明書を参照してください。

スタンドを取り外す:

- 1 柔らかい布やクッションの上にモニターを置きます。
- 2 スタンドリリースボタンを押し下げます。
- 3 スタンドを持ち上げ、モニターから離します。



壁取り付け(オプション)



注意: 壁取り付けキットにモニターを接続するには、M4 x 10 mmネジを使用します。

VESA互換の壁取り付けキットに付属された説明書を参照してください。

- 1 モニターを、柔らかい布またはクッションを敷いた安定した平らなテーブルの上に置きます。
- 2 台を取り外します。
- 3 フィリップス製プラス(+)スクレュードライバーを使用して、プラスチックカバーを固定している4つのネジを外します。
- 4 壁取り付けキットからモニターに取り付けブラケットを取り付けます。
- 5 壁取り付けキットに付属する取扱説明書に従って、壁にモニターを取り付けます。

注意: UL、CSA、GSリストの壁掛けブラケット使用のみ、最小負荷重量 3.05 kg (P2219HC) / 3.52 kg (P2419HC) / 4.67 kg (P2719HC)。



モニター の 操作

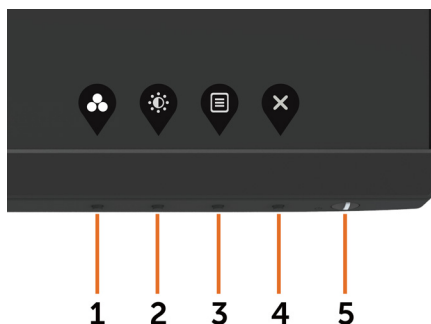
モニター の 電源 を 入れる

● ボタン を 押し て モニター を オン に す る 。



フロントパネルコントロールの使用

表示されている画像の特性を調整するには、モニターの前面にあるコントロールボタンを使用します。これらのボタンを使用してコントロールを調整するとき、OSDには変更される特性の数値が表示されます。



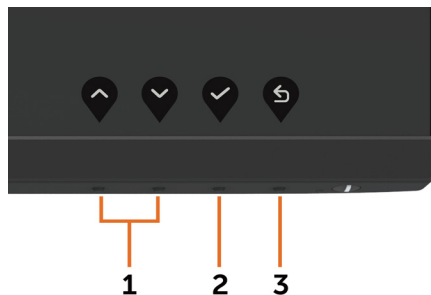
次の表は、前面パネルのボタンを説明しています。

| フロント-パネルボタン | 説明 |
|---|--|
| 1  ショートカットキー： プリセットモード | このボタンを使用して、プリセットカラーモードの一覧から選択することができます。 |
| 2  ショートカットキー： 輝度/コントラスト | 「輝度/コントラスト」メニューに直接アクセスするには、このボタンを使用します。 |
| 3  メニュー | このボタンを使用して、オンスクリーンディスプレイ (OSD) を起動し、OSDでオプションを選択します。 メニューシステムにアクセス を参照ください。 |
| 4  終了 | このボタンを使用して、メインメニューに戻ったり、OSD メインメニューを終了します。 |
| 5  電源(電源ライトインジケータ 付き) | 電源ボタンを使用して、モニターをオンにしたりオフにしたりします。 白いLEDは、モニターの電源が入り、完全に機能することを示しています。 白く光るLEDは、DPMS省電力モードを示しています。 |







フロント-パネルボタン

画像の設定を調整するには、モニターの前面にあるボタンを使用します。



フロント-パネルボタン 説明


- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1 |  上 |  下 | 上 (増加) と下 (減少) キーを使用して、OSDメニューの項目を調整します。 |
| 2 |  OK | | 選択を確定するにはOKキーを使用します。 |
| 3 |  戻る | | 前のメニューに戻るには、戻るキーを使用します。 |

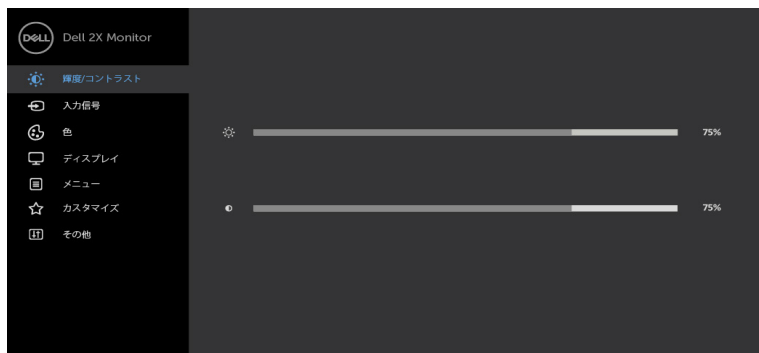














オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用

メニューシステムにアクセス

注意: 別のOSDメニューに移動、OSDメニューを終了、またはOSDメニューが消えるのを待つと、OSDメニューを使用して行った任意の変更は、自動的に保存されます。

- 1 OSDメニューを起動し、メインメニューを表示するには、 ボタンを押します。



- 2  と  ボタンを押して、オプション間を移動します。別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライトされます。
- 3  と  または  ボタンを1回押して、ハイライトしたオプションをアクティブにします。
- 4 希望のパラメーターを選択するには  と  ボタンを押します。
- 5  ボタンを押してサイドバーに入り、メニューの表示ランプに応じて、 または  ボタンを使用して変更します。
- 6  を選択して前のメニューに戻るか、 で承認してから、前のメニューに戻ります。

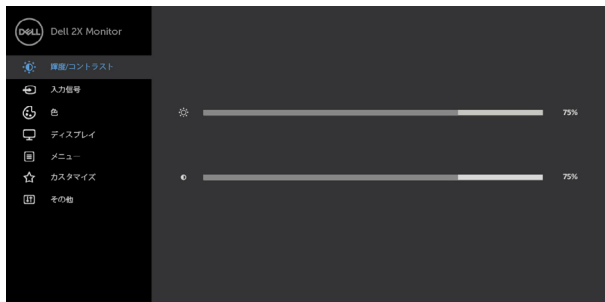


アイコン メニューとサブメニュー 説明



Brightness/ Contrast (輝度/ コントラスト)

このメニューを使用して、輝度/コントラスト調整をアクティブにします。



Brightness (輝度)

輝度はバックライトの明るさを調整します (最小0、最大100)。



ボタンを押して、輝度を上げます。



ボタンを押して、輝度を下げます。

注意: ダイナミックコントラストがオンになると、輝度の手動調整が無効になります。

Contrast (コントラスト)

輝度を最初に調整し、次にさらに調整が必要な場合にのみ、コントラストを調整します。



ボタンを押してコントラストを増加させ、



ボタンを押してコントラストを下げます (0から100まで)。

コントラストはモニターの明るい部分と暗い部分との明暗の差を調整します。





Input Source (入力ソース)

モニターに接続された異なるビデオ入力を選択するには、入力ソースメニューを使用します。



USB タイプ C USB タイプ C コネクタを使用する場合は、USB タイプ C 入力を選択してください。

を使って、**USB タイプ C** 入力ソースを選択します。

DP DPコネクタを使用している場合は、**DP(DisplayPort)**入力を選択します。

を押して、**DP**入力ソースを選択します。

HDMI HDMI コネクタを使用している場合は、**HDMI**入力を選択します。

を押して、**HDMI** 入力ソースを選択します。

自動選択

自動選択を選択するには を使用します。モニターが使用可能な入力ソースをスキャンします。

USB-Cの自動選択

USB-Cで自動選択の設定を可能にします。

• **複数入力を求めるプロンプト:** ユーザーが切り替えるか、切り替えないかを選択するための「USB-Cビデオ入力切り替えメッセージ」を常に表示します。

• **はい:** モニターは、USB-Cが接続されている間は、確認せずに常にUSB-Cビデオに切り替えます。

• **いいえ:** モニターは別の利用可能な入力からUSB-Cビデオに自動的に切り替わりません。

Reset Input Source (入力信号のリセット)

モニターの**入力ソース**を工場出荷時のデフォルトにリセットします。





Color (色)

色設定モードを調整するには[カラー]メニューを使用します。



Preset Mode (プリセットモード) プリセットモードを選択すると、リストから、標準、コンフォートビュー、ムービー、ゲーム、ウォーム、クールまたはカスタムカラーを選択することができます。



- **Standard (標準)** : デフォルトのカラー設定です。これはデフォルトのプリセットモードです。
- **ComfortView** : 画面から放射される青色光レベルを低減し、あなたの目のために、より快適に閲覧できるようにします。
注: モニターを長時間使用することによる眼精疲労および首/腕/背中/肩の痛みのリスクを低減するため、当社は以下を提案します:
 - 画面を眼から約 20 ~ 28 インチ (50 ~ 70 cm) 離してセットします。
 - モニターを使って作業するときは、頻繁に瞬きをして、眼を潤わせる、または、眼を湿らせるようにします。
 - 2 時間ごとに 20 分間、定期的または頻繁に休憩をとります。
 - 休憩中は、モニターから眼を離し、少なくとも 20 秒間、20 フィート離れた場所にある物を凝視します。
 - 休憩中は、首/腕/背中/肩の緊張を軽減するため、ストレッチを行います。



アイコンメニューとサブメニュー

- **ムービー:** ムービーに最適なカラー設定をロードします。
- **ゲーム:** ほとんどのゲームアプリケーションに最適なカラー設定をロードします。
- **Warm (ウォーム):** 色温度を上げます。画面は赤/黄色の色合いを持つ暖かい表示になります。
- **Cool (クール):** 色温度を下げます。画面は青の色合いを持つ涼しい表示になります。
- **カスタムカラー:** 手動でカラー設定を調整することができます。▲と▼ボタンを押して、赤、緑、青の値を調整し、独自のプリセットカラーモードを作成します。

Input Color Format (入力カラー形式)

ビデオ入力モードを以下に設定可能です。

- **RGB:** モニターがコンピュータ (または DVD プレーヤー) に HDMI ケーブルで接続されている場合は、このオプションを選択します。
- **YPbPr:** お使いの DVD プレーヤーが YPbPr 出力のみをサポートしている場合にこのオプションを選択します。



色相

▲または▼を使用して、色相を0-100で調整します。

注意:色合い調整は、動画とゲームモードでのみ使用できます。

彩度

▲または▼を使用して、彩度を0-100で調整します。

注意:彩度調整は、動画とゲームモードでのみ使用できます。

Reset Color (色のリセット)

モニターの色設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。



アイコン メニューとサブメニュー 説明



Display (ディスプレイ)

画像を調整するには、ディスプレイを使用します。



Aspect Ratio (アスペクト比) 画像比を**ワイド16:9**、**4:3**、または**5:4**に調整します。

Sharpness (シャープネス) 画像をシャープまたはソフトにします。
▲ または ▼ を使ってシャープネスを「0」～「100」の範囲で調整します。

動的コントラスト コントラストレベルを高くして、よりシャープで詳細な画質を表示します。

▶ ボタンを押して[ダイナミックコントラスト]の「オン」または「オフ」を選択します。

注意: ゲームと映画のプリセットモードのみ。

注意: ゲームモードとムービーモードを選択する場合、ダイナミックコントラストではコントラストが高くなります。

応答時間 応答時間は、標準または高速に設定することが可能です。

MST DPマルチストリーム転送、オンにするとMSTが有効となり（DP出力）、オフにするとMST機能が無効になります。

注意: DP/USB-CアップストリームケーブルとDPダウンストリームケーブルが接続されている場合、モニターは自動的にMST = ONを設定します。この操作は、工場出荷時リセットまたはディスプレイリセット後に1回だけ行われます。

Reset Display (画面のリセット) ディスプレイ設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。



アイコンメニューとサブメニュー 説明





Menu (メニュー)

OSDの言語、メニューの画面表示時間などOSD設定を調整するには、このオプションを選択します。





Language (言語) 8言語から1つをOSD表示に設定します。
(英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ポルトガル語(ブラジル)、ロシア語、簡体中国語、日本語)。

回転 OSDは0/90/270度で回転します。
ディスプレイの回転に従って、メニューを調整できます。

Transparency (透過性) このオプションを選択して、とを使用してメニューの透明度を変更します(最小値0%/最大値100%)。

Timer (タイマー) **OSD継続時間:** ボタンを押したあと、OSDがアクティブなままの時間を設定します。

と ボタンを使用して、スライダーを1秒刻みで5-60秒で調整します。

Reset Menu (メニューのリセット) メニュー設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。





Personalize (個人設定)



| | |
|-----------------------------------|---|
| ショートカット 1 | プリセットモード、輝度/コントラスト、入カソース、アスペクト比、回転からショートカットキー1に設定するものを選択します。 |
| ショートカット 2 | プリセットモード、輝度/コントラスト、入カソース、アスペクト比、回転からショートカットキー2に設定するものを選択します。 |
| Power Button LED (電源ボタンLED) | エネルギーを節約するために、電源ランプの状態を設定できます。 |
| USB-A 充電 | モニターがスタンバイモード中に、USB Type-A (ダウンストリームポート)の充電機能を有効または無効にすることができます。 ご注意: このオプションは、USB Type-C (アップストリームポート)ケーブルが外されている場合にのみ使用できます。USB Type-Cケーブルが接続されている場合、USB-A充電はUSBホストの電源ステータスに従い、このオプションにはアクセスできません。 ご注意: このオプションは、旧式モニターのファームウェア版では「USB」と呼ばれていました。 |
| USB-C充電 | モニターが電源オフモード中に、USB-C充電常時オン機能を有効または無効にすることができます。 ご注意: このオプションは、新しいモニターのファームウェア版でのみ使用できます。トラブルシューティングについては、 USB-C 充電常時オン を参照してください。 |
| Reset Personalization (個人設定のリセット) | ショートカットキーと電源ボタン LED を工場出荷時の状態に戻します。 |





Other (その他) P2219HC



P2419HC/P2719HC



DDC/CI、LCDコンディショニングなどOSD設定を調整するには、このオプションを選択します。

ディスプレイ情報

モニターの現在の設定を表示します。



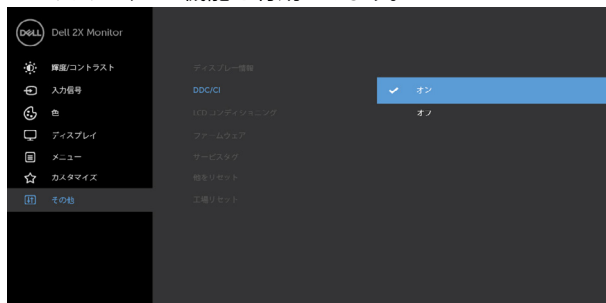
アイコンメニューとサブメニュー 説明

DDC/CI

DDC/CI (ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェース) は、コンピューターのソフトウェアを使ってモニター設定の調整が可能です。

オフを選択して、この機能をオフに切り替えます。

最高のユーザーエクスペリエンスと最適なモニターパフォーマンスのために、この機能を有効にします。



LCD Conditioning (LCDコンディショニング)

残像の軽微な問題を低減することを助けます。

残像の程度によっては、プログラムの実行に時間がかかる場合があります。オンを選択して、処理を開始します。

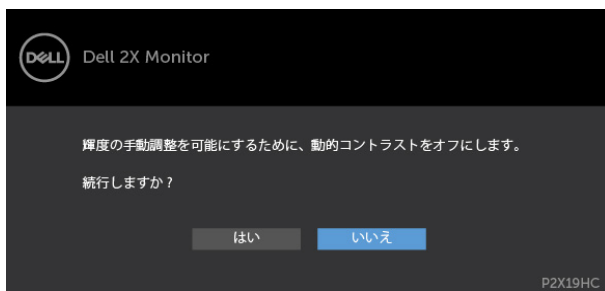


| アイコン | メニューとサブメニュー | 説明 |
|------|------------------------|--|
| | ファームウェア | ファームウェアバージョン。 |
| | サービスタグ | サービスタグを表示します。サービスタグは、Dell が製品仕様を識別し、保証情報にアクセスするための固有の英数字の識別子です。 注: サerviスタグは、カバーの背面にあるラベルにも印刷されています。 |
| | Reset Other (他をリセット) | DDC/CIのようなその他の設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。 |
| | Factory Reset (工場リセット) | P2219HC すべてのOSD設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。 P2419HC/P2719HC すべてのプリセット値を工場出荷時のデフォルト設定に戻します。これは ENERGY STAR® 試験向けの設定でもあります。 |



OSD警告メッセージ

動的コントラストが有効に設定されている場合は(ゲームまたはムービーなどのプリセットモード)、手動による輝度調整は無効になります。

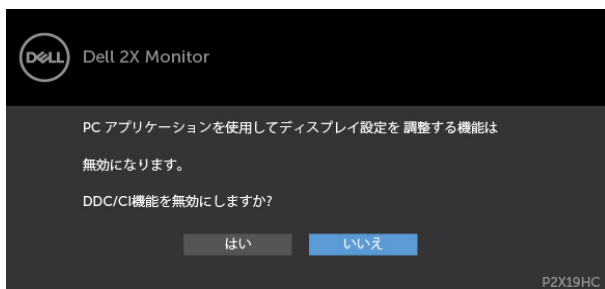


モニターが特定の解像度モードをサポートしない場合、次のメッセージが表示されます。



これはモニターがコンピューターから受け取る信号を同期できないことを意味しています。このモニターが使用できる水平および垂直周波数幅については、[モニターの仕様](#)を参照してください。推奨モードは1920 x 1080です。

DDC/CI機能を無効にする前に、次のメッセージが表示されます。



モニターが「省エネ」モードに入ると、次のメッセージが表示されます。



OSDアクセスするには、コンピューターをアクティブにし、モニターを起動します。電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、選択した入力に応じて、次のいずれかのメッセージが表示されます。



HDMI, DPまたはUSB Type-C 入力を選択されているが相当するケーブルが接続されていない場合、以下のような浮動ダイアログボックスが表示されます。



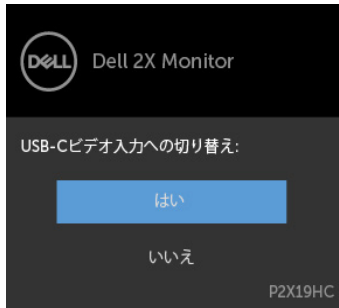
または



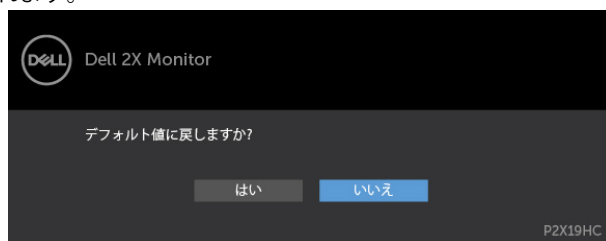
または



現在モニターにDP/HDMIからのビデオが表示されており、ユーザーがDP代替モードに対応しているラップトップ/携帯電話にUSB Type-Cケーブルを接続している場合に、「**複数入力用プロンプト**」にUSB-Cを自動選択が選択されていると、次のメッセージが表示されます。



「その他の機能」にある[工場出荷時設定にリセット]でOSD項目を選択すると、次のメッセージが表示されます。



「はい」を選択してデフォルト設定にリセットすると、次のメッセージが表示されます。

P2219HC



P2419HC/P2719HC



詳細については、[トラブルシューティング](#)を参照してください。



トラブルシューティング

△ **警告:**このセクションの手順を始める前に、**安全上の注意**に従って下さい。

セルフテスト

モニターには、お使いのモニターが正しく機能しているかをチェックできるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が黒いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行してください。

- 1 コンピューターとモニターの電源を切ります。
- 2 コンピューターの裏側からディスプレイケーブルを抜きます。セルフテスト操作を正常に行うために、コンピューターの背面からデジタルとアナログケーブルを取り外します。
- 3 モニターの電源を入れます。

モニターがビデオ信号を感知せず、正しく動作する場合には、（黒色の背景に）フローティングダイアログボックスが画面に表示されるはずですが、セルフテストモードの間、電源LEDは白のまま点灯します。また、選択した入力に応じて、下に示されるダイアログボックスの1つが、画面をスクロールし続けます。



または



または



- 4 このボックスは、ビデオケーブルが切断または破損した場合にも、通常システム操作時に表示されます。
- 5 モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの両方の電源を入れます。

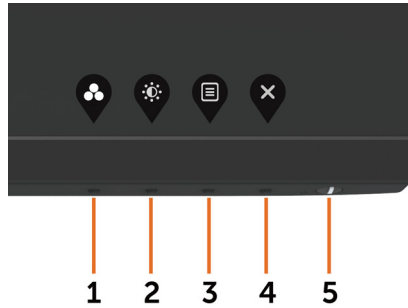
先の手順を使用しても、モニター画面がブランクのままの場合、モニターは正しく機能していますので、ビデオコントローラーとコンピューターをチェックして下さい。



ビルトイン診断

モニターはビルトイン診断ツールを持ち、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを同定することに役立ちます。

注意: ビデオケーブルが抜かれ、モニターはセルフテストモードの場合のみ、ビルトイン診断を実行することができます。



ビルトイン診断を実行するには：

- 1 画面が汚れていないことを確認します（画面の表面に埃がないこと）。
- 2 コンピューターまたはモニターの裏側からビデオケーブルを抜きます。モニターはセルフテストモードに入ります。
- 3 ボタン1を5秒間長押しします。グレー画面が表示されます。
- 4 注意して画面の異常を調べます。
- 5 フロントパネルのボタン1をもう一度押します。画面の色が赤に変わります。
- 6 ディスプレイに異常がないか調べます。
- 7 ステップ5と6を繰り返し、緑、青、黒、白の画面で表示を調査します。

白い画面が現れると、テストは完了です。終了するには、もう一度ボタン1を押します。

ビルトイン診断ツールを使用して画面の異常を検出できない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピューターを調べて下さい。



USB-C充電常時オン

モニターの電源が切れている場合でも、USB Type-Cケーブルを通してラップトップまたはモバイルデバイスを充電できます。このオプションは、「USB-C充電」としてOSDのパーソナライズセクションにあります。この機能は、次のモニターファームウェア版でのみ利用できます。

- P2219HC：M2B10X またはそれ以降
- P2419HC：M3B10X またはそれ以降
- P2719HC：M2T103 または以降

モニターのファームウェア版は、「ファームウェア」から確認できます。お使いの製品で本機能を利用できない場合は、次の手順に従ってモニターを最新のファームウェアに更新してください。

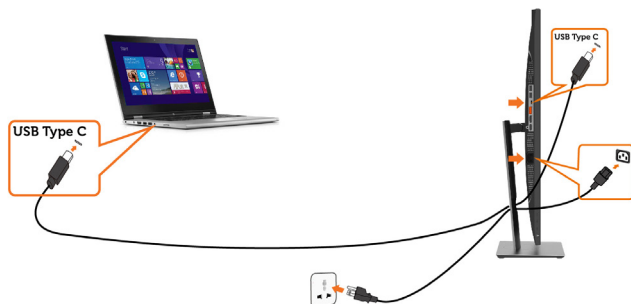
- 1 Dellモニターサポートサイトのドライバー&ダウンロードセクションから、最新のアプリケーションインストーラー（**Monitor Firmware Update Utility.exe**）をダウンロードしてください。

P2219HC：www.dell.com/P2219HC

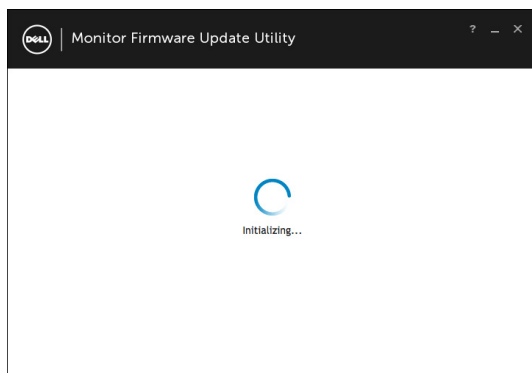
P2419HC：www.dell.com/P2419HC

P2719HC：www.dell.com/P2719HC

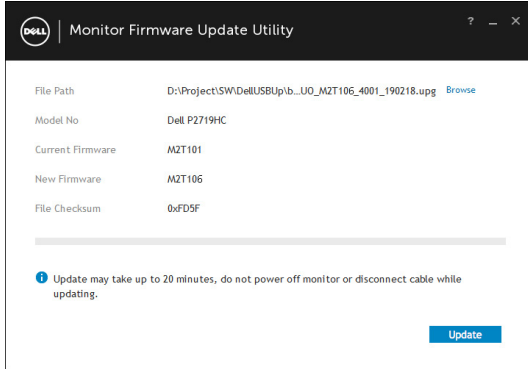
- 2 USB Type-Cケーブルを、モニターとPCに接続します。



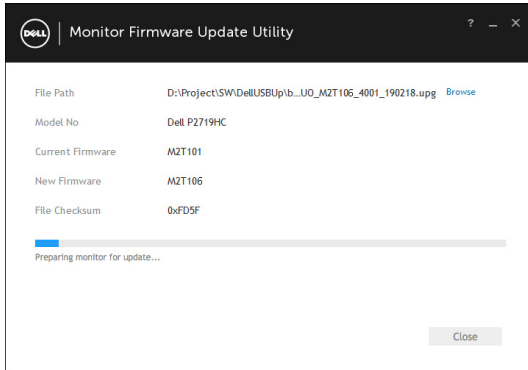
- 3 **Monitor Firmware Update Utility.exe** を実行してプログラムをインストールします。



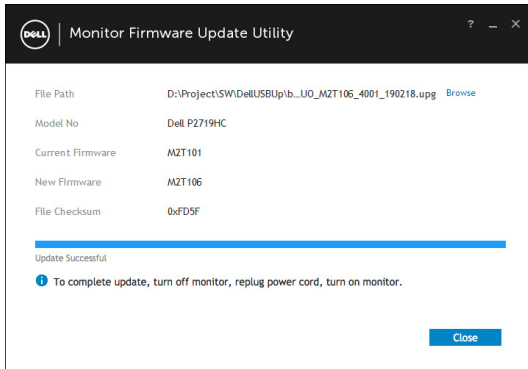
- 4 現在のファームウェア版を確認します。「更新」をクリックしてファームウェアを更新します。



- 5 ファームウェアが更新されるまで待機します。



- 6 ファームウェアが更新されたら「閉じる」をクリックします。



共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

| 一般的な症状 | 何が発生するか | 可能な解決策 |
|----------------|------------------------|---|
| ビデオなし/電源LEDがオフ | 映像なし | <ul style="list-style-type: none">• モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。• 他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。• 電源ボタンが押し込まれていないか確認します。• 入力ソースメニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。 |
| ビデオなし/電源LEDがオン | 画像または輝度がない | <ul style="list-style-type: none">• OSDから輝度とコントラストコントロールを上げます。• モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。• ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。• ビルトイン診断を実行します。• 入力ソースメニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。 |
| ピクセル抜け | LCDスクリーンにスポットがあります。 | <ul style="list-style-type: none">• 電源を入れ直します。• ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。• Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト http://www.dell.com/support/monitorsを参照してください。 |
| 常時点灯ピクセル | LCDスクリーンに明るいスポットがあります。 | <ul style="list-style-type: none">• 電源を入れ直します。• ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。• Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト http://www.dell.com/support/monitorsを参照してください。 |
| 輝度の問題 | 画像が暗すぎるまたは明るすぎる | <ul style="list-style-type: none">• モニターを工場出荷時設定にリセットします。• OSDを使用して、輝度およびコントラストを調整します。 |
| 安全に関連する問題 | 煙または火花が見える | <ul style="list-style-type: none">• 問題解決のあらゆる手段を実行してはいけません。• Dellにすぐにご連絡ください。 |
| 時々とぎれる問題 | モニターのオン/オフの不調 | <ul style="list-style-type: none">• モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。• モニターを工場出荷時設定にリセットします。• モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、とぎれる問題がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。 |



| 一般的な症状 | 何が発生するか | 可能な解決策 |
|------------------------------|--------------------|---|
| 色が出ない | 画像に色が無い | <ul style="list-style-type: none"> • モニターのセルフテストを実行します。 • モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 • ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 |
| 色がおかしい | 画像の色が良くない | <ul style="list-style-type: none"> • アプリケーションに応じて、カラーメニューOSDでプリセットモードの設定を変更します。 • カスタムからR/G/Bの値を調整します。カラーメニューOSDの色。 • 拡張設定OSDで、入力色形式をPC RGBまたはYPbPrに変更します。 • ビルトイン診断を実行します。 |
| 静止画像を長時間モニターに映していたことによる画像の残像 | 静止画像の薄い影が画面上に表示される | <ul style="list-style-type: none"> • 電源管理機能を使用して、使用しないときはモニターを常に切るようにします(詳細については電源管理モードを参照してください)。 • 代わりに、動的に変化するスクリーンセーバーを使用して下さい。 |

製品固有の問題

| 固有の症状 | 何が発生するか | 可能な解決策 |
|---------------------------|-----------------------------|--|
| 画面の画像が小さすぎる | 画像は画面の中央にあるが、全表示エリアを占めていない。 | <ul style="list-style-type: none"> • 画像OSDメニューから、アスペクト比を確認します。 • モニターを工場出荷時設定にリセットします。 |
| 前面パネルのボタンを使用してモニターを調整できない | OSDが画面に表示されない | <ul style="list-style-type: none"> • モニターの電源をオフにして、電源コードを外し、もう一度コードを差し、電源を入れます。 |
| ユーザーコントロールが押されると、入力信号なし | 画像なし、LEDライトは白。 | <ul style="list-style-type: none"> • 信号ソースを確認します。マウスを動かす、またはキーボードのキーを押して、コンピューターが省電源モードにないかを確認します。 • 信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直して下さい。 • コンピュータまたはビデオプレーヤーを再起動します。 |
| 画像が全画面に表示されない。 | 画像が画面の縦横すべてを使って表示されない | <ul style="list-style-type: none"> • DVDの異なるビデオ形式により、モニタが全画面で表示できないことがあります。 • ビルトイン診断を実行します。 |



| 固有の症状 | 何が発生するか | 可能な解決策 |
|--|---------|--|
| PC または ノートブックに USB タイプ C 接続を使用すると画像は表示されません。 | ブランク画面 | <ul style="list-style-type: none"> PC または ノートブックの USB タイプ C インターフェイスが代替モード DP1.2 をサポートできることを確認します。 PC または ノートブックの USB タイプ C インターフェイスは、代替モード DP1.2 をサポートしていません。 |
| PC または ラップトップに USB Type-C 接続を使用すると、充電されません | 充電されません | <ul style="list-style-type: none"> ラップトップに 65W 以上の電源アダプターが必要かどうか確認してください。 ラップトップに 65W 以上の電源アダプターが必要な場合、USB Type-C 接続では充電できない場合があります。 |

ユニバーサルシリアルバス(USB)固有の問題

| 固有の症状 | 何が発生するか | 可能な解決策 |
|---|---|--|
| USB インターフェイスが作動していない | USB 周辺機器が作動していない | <ul style="list-style-type: none"> モニターの電源がオンになっているかを確認します。 アップストリーム・ケーブルをコンピュータに再接続します。 USB 周辺機器 (ダウンストリーム・コネクタ) を再接続します。 電源をオフにして、もう一度モニターをオンにします。 コンピュータを再起動します。 外付けポータブル HDD のような一部の USB デバイスは、高い電流を必要とすることがあります。デバイスをコンピュータシステムに直接接続してください。 |
| スーパースピード USB 3.0 インターフェイスが低速です。 | スーパースピード USB 3.0 周辺機器が低速で動作しているか、全く動作していません | <ul style="list-style-type: none"> コンピュータが USB 3.0 対応かどうかを確認します。 一部のコンピュータには、USB 3.0、USB 2.0、および USB 1.1 ポートが装備されています。正しい USB ポートを使用していることを確認してください。 アップストリーム・ケーブルをコンピュータに再接続します。 USB 周辺機器 (ダウンストリーム・コネクタ) を再接続します。 コンピュータを再起動します。 |
| USB 3.0 デバイスをプラグインすると、ワイヤレス USB 周辺機器が動作を停止します | ワイヤレス USB 周辺機器は、それ自身とその受信機との距離が近い場合、低速で応答するか、その場合のみ動作します。 | <ul style="list-style-type: none"> USB 3.0 周辺機器とワイヤレス USB 受信機との間の距離を離してください。 ご利用のワイヤレス USB 受信機をワイヤレス USB 周辺機器に可能な限り近づけて配置してください。 USB 延長ケーブルを使って、ワイヤレス USB 受信機を可能な限り USB 3.0 ポートから離して配置してください。 |



付録

安全上の注意

光沢仕上げのベゼルの表示に関してはディスプレイの配置を考慮する必要があります。ベゼルは周辺光と明るい面からの反射を妨げる原因となります。

⚠ 危険:この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がる可能性があります。

安全指示については安全、環境、および規制情報 (SERI) をご覧ください。

FCC通知 (米国のみ) およびその他規制情報

FCC通知およびその他の規制情報については、規制コンプライアンスWebサイトwww.dell.com/regulatory_complianceを参照してください。

Dellに連絡

注意:有効なインターネット接続がない場合には、連絡情報は仕入請求書、荷造伝票、請求書、Dell製品カタログに掲載されています。

Dellでは複数のオンライン、電話によるサポートとサービスオプションを提供しています。国や製品によってサービスが利用できるかどうか異なります。また、一部のサービスはお住まいの地域では提供していないことがあります。

オンラインモニターサポートのコンテンツを表示するには、:

www.dell.com/support/monitors にアクセスします。

Dellの販売、技術サポート、または顧客サービス問題に連絡するには:

- 1 www.dell.com/support にアクセスします。
- 2 ページの左上に表示されている国/地域の選択ドロップダウンメニューから、選択した国または地域が正しいか確認します。
- 3 国ドロップダウンメニューの隣にあるお問い合わせをクリックします。
- 4 必要に応じて、適切なサービスまたはサポートリンクを選択します。
- 5 ご自分に合った Dell への連絡方法を選択します。



モニタのセットアップ

画面解像度を1920 x 1080 (最大) に設定する

最高のパフォーマンスを達成するには、次のステップを実行してディスプレイ解像度を1920 x 1080ピクセルに設定します。

Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1 では:

- 1 Windows 8またはWindows 8.1の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップ表示に切り換えます。
- 2 ディスプレイの設定の変更をクリックします。
- 3 画面の解像度のドロップダウンリストをクリックし、1920 x 1080を選択します。
- 4 OKをクリックします。


Windows 10 では:

- 1 デスクトップで右クリックし、「ディスプレイの設定をする」をクリックします。
- 2 ディスプレイの詳細設定をクリックします。
- 3 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、1920 x 1080を選択します。
- 4 適用をクリックします。

オプションに推奨されている解像度が表示されない場合、グラフィックドライバーを更新する必要がある場合があります。使用しているコンピューターシステムを最もよく表しているものを以下から選択し、与えられた手順を実行してください。

Dellコンピューター

- 1 www.dell.com/support/に行き、サービスタグを入力し、グラフィックカード用の最新ドライバをダウンロードします。
- 2 グラフィックスアダプターにドライバをインストールした後、解像度を再び1920 x 1080に設定してみてください。

 **注意:** 解像度を1920 x 1080に設定できない場合、Dellに連絡しこれらの解像度をサポートするグラフィックスアダプターについてお尋ねください。




Dell-以外のコンピューター

Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1 では:

- 1 Windows 8またはWindows 8.1の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップ表示に切り換えます。
- 2 デスクトップを右クリックし、個人用設定をクリックします。
- 3 ディスプレイの設定の変更をクリックします。
- 4 詳細設定をクリックします。
- 5 ウィンドウの上部にある説明で、お使いのビデオカードメーカー (NVIDIA、AMD、Intelなど) を識別します。
- 6 グラフィックカード製造業者のWebサイトへ行き、更新されたドライバを見つけます(例えば<http://www.AMD.com>または<http://www.NVIDIA.com>)。
- 7 グラフィックスアダプターにドライバをインストールした後、解像度を再び1920 x 1080に設定してみてください。

Windows 10 では:


- 1 デスクトップで右クリックし、「ディスプレイの設定をする」をクリックします。
- 2 ディスプレイの詳細設定をクリックします。
- 3 ディスプレイアダプターのプロパティをクリックします。
- 4 ウィンドウの上部にある説明で、お使いのビデオカードメーカー (NVIDIA、AMD、Intelなど) を識別します。
- 5 グラフィックカード製造業者のWebサイトへ行き、更新されたドライバを見つけます(例えば<http://www.AMD.com>または<http://www.NVIDIA.com>)。
- 6 グラフィックスアダプターにドライバをインストールした後、解像度を再び1920 x 1080に設定してみてください。

 **注意:** 推奨された解像度を設定できない場合、コンピュータの製造元にお問い合わせになるか、ビデオ解像度をサポートするグラフィックスアダプタの購入を考慮してください。



お手入れのガイドライン

モニターの清掃

 **危険**：モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを抜いてください。

 **警告**：モニターを清掃する前に、**安全上の注意**を読んで、これに従ってください。

モニターの開梱、清掃、取り扱いの際には、次の一覧にある手順に従うことを推奨します。

- 静電防止スクリーンを清掃するには、柔らかい清潔な布を水でわずかに湿らせます。できれば、スクリーン清掃専用のティッシュまたは静電防止コーティング専用の洗剤を使用して下さい。ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、圧縮空気は使用しないで下さい。
- モニターの清掃には、わずかに湿らせた柔らかい布を使用します。乳状の薄膜がモニター表面に残ることがあるので、洗剤は使用しないでください。
- モニターを開梱する際、白い粉があった場合には、布で拭いて下さい。
- モニターは注意して取り扱って下さい。黒い色のモニターは引っ掻くと白い擦り傷が残り、明るい色のモニターより目立ちます。
- モニターの最高画像品質を維持するために、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときにはモニターの電源を切ってください。

